

ジョン・健・ヌッツォ

日本を代表するテノールの一人。その声とテクニックに魅了されるファンも多い。2000年に世界三大歌劇場の一つであるウィーン国立歌劇場にデビューし、オーストリア芸術新人大賞受賞。フォルクスオーパー、ザルトブルグ音楽祭に出演後、巨匠ジェームズ・レヴァインの招待によりメトロポリタン歌劇場にデビュー。その活動がTBS系TV番組「情熱大陸」にて放映され、一躍脚光を浴びる。NHK大河ドラマ「新選組！」のテーマ曲を歌い、NHK「紅白歌合戦」に2度出場。ハウス食品「六甲のおいしい水」CM出演。天皇皇后両陛下とローマ法皇に歌声を披露した経験をもつほか、MLBやサッカーの国際試合での国歌斉唱もつとめた。これまでグルベローヴァ、ゲオルギュー、ブルゾン、ヌッチ等と共演。ミュンヘン・フィルハーモニー管弦楽団、NHK交響楽団、東京交響楽団、札幌交響楽団、京都市交響楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団等、国内外のオーケストラへ客演。'16年は、三大テノールの1人、ドミンゴと歌劇「真珠とり」の二重唱や世界的ホルン奏者のバボラークとブリテンの珠玉の名作「テノール、ホルンと弦楽の為のセレナード」を共演。'17年は、NHKナゴヤニューイヤーコンサートやサントリーホールでロッシェニ「荘厳ミサ曲」に出演。また台湾と香港でデビュー果たし、アジアでの活動を広げる。その一方でシューマン「詩人の恋」をリリースする等、ドイツ歌曲に取り組む。'18年は、東京芸術劇場での歌劇「真珠とり」出演、軽井沢大賀ホール春の音楽祭にてアンサンブル金沢との共演に加え、イタリア歌曲を収録した「セレナータ」をリリース。

東京音楽大学客員教授。第9回日本声楽コンクール第1位、第13回出光音楽賞受賞、ロサンゼルス・アーティスト・オブ・ザイヤー、ロサンゼルスNATS声楽コンクール第1位。

オフィシャルサイト：<http://www.jkn-tenorissimo.com/>